

のおがた 議会だより

6月定例会

- ◆直方市税条例等の一部を改正
- ◆直方市手数料条例の一部を改正
- ◆令和3年度直方市一般会計補正予算を可決



篠原議員 高宮議員 宮園議員 安永議員 澄田議員 野下議員 渡辺和幸議員 矢野議員 三根議員
那須議員 紫村議員 渡辺幸一議員 渡辺克也議員 中西議長 松田副議長 田代議員 佐藤議員 森本議員 村田議員

主 な 内 容

- P. 2 提出議案とその結果
賛否の分かれた議案
- P. 3～ 質 疑
委員会の審査
- P. 4～ 一般質問
- P. 10～ 会派の紹介

市 議 会 情 報

直方市議会ホームページ ▶
はこちらをCHECK



直方市議会



本 会 議 情 報

一般質問や質疑等の詳細については、録画配信または会議録を御覧ください。録画配信は、議会が開催された日の約1週後に公開されます。また会議録は、次の定例会の約1週間前に公開されます。

6月定例会に提出された議案等とその結果

【報 告】 ※報告

- 報告第 2 号 専決処分事項の報告について（市の営造物の管理上での瑕疵事故に係る損害賠償の額）
 報告第 3 号 継続費繰越計算書について（直方市一般会計）
 報告第 4 号 繰越明許費繰越計算書について（直方市一般会計）
 報告第 5 号 予算繰越計算書について（直方市水道事業会計）
 報告第 6 号 予算繰越計算書について（直方市下水道事業会計）

【専 決】 ※承認

- 議案第 40 号 専決処分事項の承認について（直方市税条例の一部を改正する条例）
 議案第 41 号 専決処分事項の承認について（直方市国民健康保険条例の一部を改正する条例）
 議案第 42 号 専決処分事項の承認について（直方市営住宅条例の一部を改正する条例）
 議案第 43 号 専決処分事項の承認について（令和 2 年度直方市一般会計補正予算（第 16 号））
 議案第 44 号 専決処分事項の承認について（令和 3 年度直方市一般会計補正予算（第 1 号））
 議案第 45 号 専決処分事項の承認について（令和 3 年度直方市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号））
 議案第 46 号 専決処分事項の承認について（令和 3 年度直方市一般会計補正予算（第 2 号））

【条 例】 ※原案可決

- 議案第 47 号 直方市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について
 議案第 48 号 直方市税条例等の一部を改正する条例について
 議案第 49 号 直方市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について
 議案第 50 号 直方市国民健康保険税賦課徴収条例及び直方市介護保険条例の一部を改正する条例について
 議案第 55 号 直方市手数料条例の一部を改正する条例について

【予 算】 ※原案可決

- 議案第 52 号 令和 3 年度直方市一般会計補正予算（第 3 号）
 議案第 53 号 令和 3 年度直方市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）
 議案第 54 号 令和 3 年度直方市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）
 議案第 56 号 令和 3 年度直方市一般会計補正予算（第 4 号）

【人 事】 ※適任

- 議案第 51 号 人権擁護委員候補者の推薦について

【そ の 他】 ※原案可決

- 意見書案第 2 号 少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書について

賛否の分かれた議案

※その他の結果については、全会一致で賛成となっています。

会 派 名	静 燃 会		よ つ ば			政 風 会		明 政 会		日本共産党		市民クラブ		公 明 党		無所属	令 和 会		
議員名 議案番号	安 永 浩 之	三 根 広 次	篠 原 正 之	森 本 裕 次	中 西 省 三	渡 辺 幸 一	田 代 文 也	野 下 昭 宣	佐 藤 信 勝	那 須 和 也	渡 辺 和 幸	澄 田 和 昭	高 宮 誠	紫 村 博 之	宮 園 祐 美 子	渡 辺 克 也	矢 野 富 士 雄	村 田 明 子	松 田 昇
第 49 号	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
第 52 号	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
第 55 号	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成、×：反対、欠：欠席

—：議長には賛成・反対の意思表示をする表決権がありませんが、賛成・反対が同数になった場合、可否を決める裁決権があります。

質 疑



▲ 6月21日質疑

6月21日に質疑が行われた議案については次のとおりです。質疑とは、当該案件について口頭で提案者に対して説明や所見を求め疑問点をたずねることです。

議案番号	議案名	発言者	質疑項目
第43号	専決処分事項の承認について (令和2年度直方市一般会計補正予算(第16号))	森本 裕次	【歳入】基金繰入金
			【歳出】財政調整基金費
第52号	令和3年度直方市一般会計補正予算 (第3号)	澄田 和昭	【歳入】商工費県補助金
			【歳出】体育施設費
		高宮 誠	【歳入】商工費県補助金
			【歳出】ラブサイクリングのおがた推進協議会負担金
		安永 浩之	【歳出】学童保育所運営委託料ほか
		那須 和也	【歳出】児童手当扶助費ほか
		渡辺 和幸	【歳出】女性農林漁業者の起業活動支援事業費補助金ほか

各常任委員会

6月22日に開催され、付託された議案について審査した、主な内容です。

総務常任委員会

直方市税条例等の一部を改正する条例について

本案は、「地方税法等の一部を改正する法律」ほか地方税法関連の政省令が改正されたことに伴い、本市税条例等の一部を改正するものですが、その主な内容は次の2点です。

1点目は、個人市民税の扶養控除における国外居住親族の取扱いの見直しについて、国外に居住する親族を扶養控除対象とする要件として、30歳以上69歳以下の国外居住親族のうち、留学生、障がい者及び38万円以上の送金を受けている方以外を扶養控除の対象外とするように改めるものです。

2点目は、固定資産税におけるコロナ禍での対応について、コロナ禍で新規に設備投資を行う中小事業者等を支援する観点から、市

が認定した事業者の先端設備等導入計画に基づき、生産性革命の実現に向けて取得された償却資産等に係る固定資産税の課税標準を取得後3年間ゼロとする特例措置を令和5年度末取得分まで2年間延長するものです。対象となる資産は、機械、器具、備品、建物付属設備及び事業用家屋等となり、この措置による固定資産税の減収分は、全額国費で補填されます。

委員会としては、国外居住親族を扶養する方については、本人が不利にならないよう勤務先にもしつかりと説明してもらうようお願いし、採決の結果、可決すべきものと決定しました。

教育民生常任委員会

令和3年度直方市一般会計補正予算(第3号)のうち所管分について(民生費)

歳出3款2項2目、子育て世帯生活支援特別給付金事業について、対象者の把握が困難な家計が急変した方については、自ら申請頂くしか手立てがないのか尋ねました。

これに対して所管課か

ら、家計急変の方については個別に捉えるのは難しいが、関係部署と連携しながら対象者をつかんでいくとの回答がありました。

委員会としては、漏れなく対象者に支給できるように努力をするよう要望し、採決の結果、可決すべきものと決定しました。

令和3年度直方市一般会計補正予算(第3号)のうち所管分について(教育費)

直方市体育館床張替工事及び直方市体育館競技場照明改修工事について、現在の体育館は老朽化により今後も修繕費が必要になることが想定されるため、今後の計画について尋ねました。

これに対して所管課から、建築後50年近く経過しており、長期的には建て替えを含めたところでの検討は必要という認識は持っているが、すぐに建て替えとすることは困難であるため有利な助成を利用し延命を図りながら、計画を含めて検討していきたいとの回答がありました。

委員会としては、今後の

状況を十分見据えて計画を立てていくよう要望し、採決の結果、可決すべきものと決定しました。

産業建設常任委員会

令和3年度直方市一般会計補正予算(第3号)のうち所管分について

まず歳出7款1項3目のラブサイクリングのおがた推進協議会負担金について、歳入と歳出の額が合致していないことや見積りを依頼した事業者について尋ねました。

これに対して所管課から、当該協議会で実施する事業としてはサイクリングポータルサイト制作事業である。既決の関連予算と県からの補助金に加えて今回の補正予算を財源として、事業費の総額としては300万円を予定している。また、見積りは市外の事業者依頼したものであるとの回答がありました。

委員会としては、今後の入札や発注においては市内事業者への配慮をするようお願いしました。

次に、歳出8款4項1目の直方駅前活性化調査業務

委託料について、具体的な業務内容を尋ねました。

これに対して所管課から、駅前周辺の土地の利用調査、地元関係者へのヒアリング、まちづくり手法の情報収集などを計画しており、まちづくりのための基礎資料作成を目的として行うものであるとの回答がありました。

委員会としては、直接住民の意見を聞く大事な調査だと認識するが、これまでも同様の調査が行われており、調査においては一貫性を持たせ整理をし、ぜひ無駄な調査にならないようにしてほしいとお願いし、採決の結果、可決すべきものと決定しました。

意見書

今定例会では、次の意見書が提出され、採決の結果可決しました。可決した意見書を、関係行政庁等に送付しました。

◎少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書

送付先は、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣です。

一般質問

6月定例会の一般質問は、6月14日から17日の4日間行われ、15名の議員が市政の各分野にわたって質問しました。一般質問は、議案と関係なく市政全般にわたり執行機関に対して執行状況や将来に対する方針などについて所信をただしたり、報告、説明を求めるものです。

一般質問に顔写真と二次元バーコードを掲載

顔写真は、議会や議員のことをもっと身近に感じてもらう関心を持ってもらうため。

二次元バーコードは、紙面ではお伝えしきれなかった内容を映像によってお伝えするため。

スマートフォンやタブレット端末などで二次元バーコードを読み込んでいただくと、録画配信を御覧いただくことができます。

※本人の希望により掲載していない方もいます。



那須和也 議員



質問 ワクチン接種における今後の計画について

本市においてもワクチン接種が始まったが、当初は混乱も見られた。今後64歳

以下の接種をどのように考えるか。また独居の高齢者や視覚障がい者等のワクチン難民と言われる方たちへの案内方法とワクチン接種に関わるロードマップを市民に示すべきではないか。

答弁 当初の電話予約で混乱したが、集団接種も個別接種も順調に進んでいる。また、ハンデを負った方への対応も、一定の配慮はしている。

65歳以上の接種に一定の目処がたったので、その完了に全力を注ぎたい。

また、次の64歳以下の接種は、未確定部分もあり予測しにくい状況が明らかになった段階では、広く市民に周知し、一刻も早く希望者全員の接種が終了するように努めたい。

質問 小中学校におけるIGAスクール構想について

コロナ禍によってIGAスクール構想が前倒しされ、本市においても小・中学校で1人1台の端末が整備された。これからこの端末を取り入れての授業や家